

来月の消費予報

秋ならではの消費意欲と、物価高による引き締め意識が併存し
10月の消費意欲指数は、前月、前年と同水準に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※9月3-7日に調査(詳細はP5)

2026年10月の消費意欲指数は45.7点。前月比では-0.1p、前年比で+0.4ptと、ともに横ばいとなりました。

10月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

-0.1 ポイント

+0.4 ポイント

■：前月比／前年比で上昇 ■：前月比／前年比で下落

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか？」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



食品



飲料



外食



ファッション



日用品



旅行



レジャー



車・バイク



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



装飾品



書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯



食品



飲料



外食



ファッション



日用品



旅行



レジャー



車・バイク



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



装飾品



書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯

★ UP：前月比／前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比／前年比で20人以上減少

「来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか？」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

10月のポイント

Point1 秋ならではの意欲が高まるも、物価高の影響で消費意欲は例年並みに

例年10月は、消費意欲指数が前月から横ばいになることの多い月です。今年も前月比で-0.1pt、前年比では+0.4ptと、ともに横ばいとなりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(9月284件→10月344件)は増加し、ネガティブな回答(9月904件→10月865件)は減少しました。具体的には、ポジティブな回答で、「(秋服が欲しい・食欲の秋・気候が良いなど)季節的な意欲向上(9月68件→10月96件)」「(季節もの以外で)出費の予定・欲しいものがある(9月130件→10月156件)」が増加しています。ネガティブな回答では、「今月までに多く使ったのでセーブ(9月114件→10月76件)」「暑い季節は出かけたくない(9月30件→10月1件)」が減少しました。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(25年10月341件→26年10月344件)、ネガティブな回答(25年10月865件→26年10月865件)はともに横ばいとなっています。具体的には、ポジティブな回答で目立って増減した項目はありません。ネガティブな回答では、「欲しいものがない・意欲がない(25年10月402件→26年10月362件)」「金欠・収入減などで余裕がない(25年10月104件→26年10月84件)」がやや減少した程度で、その他に目立って増減した項目はありません。

また、「物価高・値上げ・円安」は、前月比でほぼ横ばいですが、前年比では増加しており、依然として高い水準が続いています(25年10月112件→26年9月156件→26年10月164件)。

夏の暑さへの懸念も薄れ、秋らしい意欲が高まる一方で、高止まりしている物価高の影響が水を差し、10月の消費意欲指数は例年並みとなりそうです。

Point2 消費意向は、「書籍・エンタメ」で前月比増も、飲食などのカテゴリーで前年比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合(消費意向)は26.3%で、前月比で+2.1ptと上昇した一方で、前年比では-3.0ptと大幅に低下しました。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比で「書籍・エンタメ」が20件以上増加しています。前年比では「食品」「ファッション」「飲料」の3カテゴリーで20件以上減少しました。

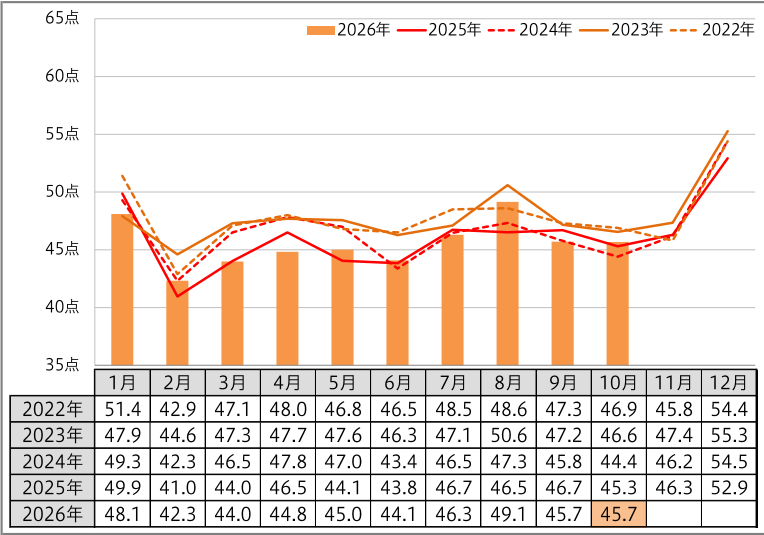
10月の消費意向は、「読書の秋」や人気ゲームの新作ソフトの発売を背景としてなのか「書籍・エンタメ」で前月から高まるものの、「食品」「ファッション」「飲料」などのカテゴリーでは前年より控えめとなることが予想されます。

消費意欲指数

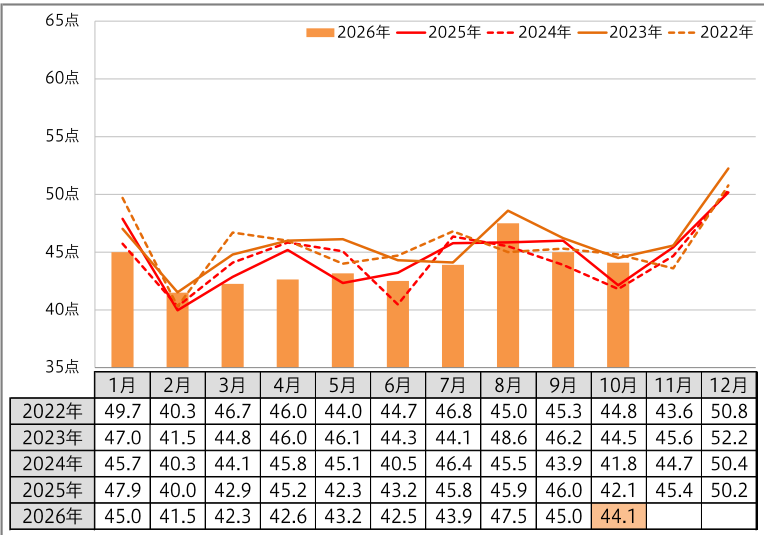
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

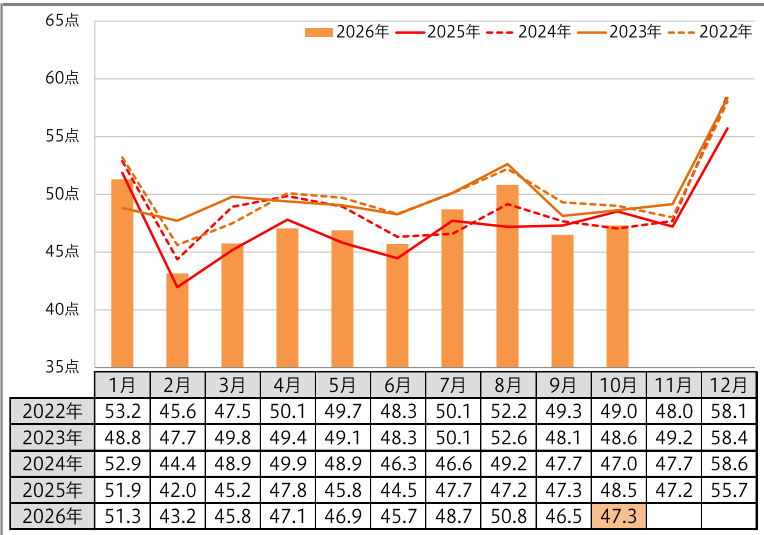
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

							(pt)	
							26年10月比較	
	(点)						前月比	前年比
	26年5月	26年6月	26年7月	26年8月	26年9月	26年10月		
全体	45.0	44.1	46.3	49.1	45.7	45.7	-0.1	+0.4
男性	43.2	42.5	43.9	47.5	45.0	44.1	-0.9	+1.9
女性	46.9	45.7	48.7	50.8	46.5	47.3	+0.8	-1.2
20代	49.4	43.4	48.1	50.9	48.4	52.3	+3.9	+4.9
30代	46.9	45.7	48.5	51.6	46.2	46.0	-0.2	+1.1
40代	43.4	43.4	47.9	51.0	44.4	44.5	+0.1	-1.0
50代	44.3	44.0	44.8	47.1	44.2	42.8	-1.4	-1.0
60代	42.2	44.0	42.8	46.0	46.6	44.9	-1.7	-0.7

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加

-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【(秋服が欲しい・食欲の秋・気候が良いなど)季節的な意欲向上]>

- ・食欲の秋でいろいろ食べたり買ったりしたいから(80点・男性25歳・大阪府)
- ・涼しくなって活動しやすくなるし、食欲も高まるから。旅行とかにも行きたいですね(88点・男性30歳・東京都)
- ・10月は秋祭りがあるため、寄り合いで飲みに行くことが一年でいちばん多い月です。飲んで騒いでいちばんお金を使うので100点にしました(100点・男性48歳・兵庫県)
- ・秋冬の服の購入を検討(50点・男性58歳・愛知県)
- ・食欲の秋(60点・男性63歳・神奈川県)
- ・しばらく節約をして我慢をしているから。秋冬に向けて服などを購入したい気持ちが高まっているから(90点・女性29歳・愛知県)
- ・欲しいものがたくさん出るし、衣替えの季節だし、涼しくなるから出かけやすい。美味しい物が食べたい(90点・女性32歳・愛知県)
- ・涼しくなる時期なので美容皮膚科での施術や秋服を買いたいと思っているため(80点・女性43歳・兵庫県)
- ・秋以降の洋服や、季節の美味しい食べ物を購入したい。過ごしやすい気候の時期にお出かけしたいため(80点・女性52歳・埼玉県)
- ・欲しい物を全て買う余裕はないと思うが、推し活に使ったり、秋冬の服を買い足したり、化粧品は少し良い物を買いたいと思ってしまう(70点・女性67歳・東京都)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安]>

- ・いろいろと値上がりが続いており、節約志向だから(5点・男性27歳・愛知県)
- ・物の値段が、日に日に高くなってる(0点・男性38歳・大阪府)
- ・食料品の価格が上がリ節約する必要が高まったため(30点・男性49歳・大阪府)
- ・純粋に意欲だけなら100点にしたいが、実際には物価高、親の介護などで半分以上は失われ、40点くらいにしかならないから(40点・男性59歳・愛知県)
- ・諸物価の値上がりが激しく、余計な物は買いたくないし、必要必需品もなるべく安い物を選び、買わなくても大丈夫な物は我慢したい(5点・男性63歳・神奈川県)
- ・値上げも酷いし、生活にかかるお金がどんどん増える。税金も増える。なるべく使いたくない(20点・女性22歳・東京都)
- ・必要最低限の物は買わなければならないが、いろいろな物が値上がりしているの、無駄遣いにならないよう注意したいから(10点・女性37歳・大阪府)
- ・物価高になり、近所のディスカウントのスーパーに行っても値段が上がってて、安売りシールを貼ってくれる時間帯を狙うなど、苦労して買い物しなくてはならないと思っている(40点・女性48歳・奈良県)
- ・どんどんいろいろな物が値上がりしているから意欲は下がる(10点・女性51歳・愛知県)
- ・とても商品価格が高騰してるので節約しなくてはと思うから(20点・女性60歳・岐阜県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【人気ゲームの新作ソフト発売]>

- ・欲しいゲームが発売するが、発売日に買うかはまだわからないから (80点・男性27歳・愛知県)
- ・10月はゲームの発売日で、3本 カードゲームも始まるので、たくさん買いますし、お金も使います(80点・女性26歳・愛知県)
- ・買いたいゲームがある (8点・38歳女性・東京都)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2026年10月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	26.3	+2.1	-3.0
男性	24.8	+1.8	-1.1
女性	27.9	+2.3	-4.9

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(395人)

参考：男性(188人)

参考：女性(207人)

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	190	+18	-37
2	外食	183	+19	-16
3	旅行	179	+18	-14
4	ファッション	167	+17	-30
5	書籍・エンタメ	139	+25	+12
6	飲料	129	± 0	-28
7	レジャー	115	+ 5	- 4
8	日用品	113	+15	+17
9	化粧品	108	- 2	- 5
10	理美容	98	+12	- 4
11	家電・A V	72	± 0	+ 1
12	インテリア用品	61	+18	+ 9
13	装飾品	56	+ 1	-13
14	パソコン・タブレット・周辺機器	44	+ 7	-15
15	スマートフォン・携帯電話	43	+ 2	+ 2
16	車・バイク	38	+ 1	- 3

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	外食	83	+11	+ 9
1	旅行	83	+ 7	-11
3	食品	80	+12	-11
4	書籍・エンタメ	66	+ 4	+ 5
5	飲料	63	+10	-11
6	レジャー	55	+ 8	+ 3
7	ファッション	52	+ 5	-11
8	家電・A V	45	+ 1	- 3
9	日用品	41	+ 3	+ 6
10	パソコン・タブレット・周辺機器	34	+ 8	- 5
11	車・バイク	32	+ 4	± 0
12	スマートフォン・携帯電話	29	+ 3	+ 6
12	インテリア用品	29	+10	+13
14	理美容	24	+ 3	+ 1
15	装飾品	23	± 0	- 8
16	化粧品	15	- 7	- 3

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	115	+12	-19
2	食品	110	+ 6	-26
3	外食	100	+ 8	-25
4	旅行	96	+11	- 3
5	化粧品	93	+ 5	- 2
6	理美容	74	+ 9	- 5
7	書籍・エンタメ	73	+21	+ 7
8	日用品	72	+12	+11
9	飲料	66	-10	-17
10	レジャー	60	- 3	- 7
11	装飾品	33	+ 1	- 5
12	インテリア用品	32	+ 8	- 4
13	家電・A V	27	- 1	+ 4
14	スマートフォン・携帯電話	14	- 1	- 4
15	パソコン・タブレット・周辺機器	10	- 1	-10
16	車・バイク	6	- 3	- 3

<全体にのみ下記基準で色付け>

- :前月比/前年比で20人以上増加
- :前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	123	137	163	193	141	757
女性	119	134	159	190	141	743
合計	242	271	322	383	282	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2026年9月3日(木)～7日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤) seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(河村・大賀) koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 2012年5月から最新月までの「消費意欲指数(点)」と「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合(%)」について、調査データをご希望の方は生活総研サイトの「お問い合わせ」よりご連絡ください